

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート「きらり」太田第3事業所

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|--|---|----|-----------|------------------|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | | | ・移転後はとても広くなり、支援内容によって間仕切りをして広さを変えています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | | | 3 | ・児発管、指導員の増員を依頼中です。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | | | ・玄関に段差があるものの、支援室はバリアフリーとなっています。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 2 | 1 | | ・朝礼の時間を使い、PDCAサイクルを充実させていきたいです。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 3 | | | ・できるだけ、保護者等の意向に添えるよう努力しています。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 2 | | 1 | ・公開しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | 3 | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 1 | 1 | 1 | ・積極的に参加できるようにしていきたいと思います。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | | | 3 | ・児童発達支援管理責任者を早急に配置してもらえるよう採用活動を続けております。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 2 | 1 | | ・職員全員で話し合う時間を設けています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | | | ・行っています。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 3 | | | ・現状とニーズを把握して工夫しています。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 3 | | | ・個別療育のため、平日動揺の支援を行っております。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | | 2 | 1 | ・イベント時に集団活動を取り入れています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 3 | | | ・打合せ時に情報を共有し合い、その日の担当職員が支援内容を決定して行います。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | | | ・翌日の朝礼で支援を振り返り、情報の共有と子供の様子について話し合うようにしています。 |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 3 | | | ・支援記録は当日記入しています。 | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|---|
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 1 | 2 | | ・児発管配置後、早急に行きたいと思います。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | 3 | | | ・行っています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 3 | | | ・現在は指導員も兼務している管理者が出席しています。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 3 | | | ・利用者様にお願いし、学校の年間行事計画を確認しています。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | 1 | | ・情報の共有をしていけるよう連携を取っていききたいと思います。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 1 | 1 | ・情報を頂き、職員間で共有しています。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | 3 | ・今後、検討していきたいと思います。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | | | 3 | ・現在参加できませんが、今後は参加したいと思います。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 3 | | | ・来所時に保護者とのコミュニケーションを大切に、共通理解ができるようにしています。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 3 | | | ・保護者が迷いや悩みを抱えている時は、話を聞き、一緒に解決していく方法を考えています。 |
| | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 2 | | 1 | ・契約時に説明させて頂いております。 |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 3 | | | ・保護者が話しやすい雰囲気作りを心掛け、必要な保護者支援を行っています。 |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 2 | | 1 | ・イベントの内容を工夫して、保護者同士が交流したり、連携を取ったりできる場を整えていきたいと思っています。 |
| | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 3 | | | ・職員全員が子供や保護者の気持ちに寄り添うことを心掛けています。 |

| | | | | | |
|---------|---|---|---|---|--|
| 非常時等の対応 | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 1 | ・カレンダーやお知らせを掲示しています。 |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 3 | | ・書類の保管は鍵付きの書庫を使っています。 |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 3 | | ・それぞれの方に適切な方法でお伝えするようにしています。 |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 3 | ・今後、努めていきたいと思っています。 |
| | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | | ・職員間で共通理解するとともに、折に触れて検討、確認をするようにしています。 |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | | ・毎月1回防災訓練をしています。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 2 | 1 | ・事業所内で研修をしたり、外部の研修会に参加したりしています。 |
| ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 2 | 1 | ・身体拘束について事業所のマニュアルを作成し、職員間に周知しています。 | |
| ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | | ・エピペンの使い方について事業所内で研修を行い、練習をし、全員が使えるようにしてあります。 | |
| ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 3 | | ・職員全員に事例を周知し、防止策を検討し、再発防止に努めています。 | |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート「きらり」太田第3事業所

保護者等数（児童数）：6 回収数：3 割合：50%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----------------|--|----|-----------|-----------------------|---|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 3 | | | ・移転後、とても広くなり、十分なスペースを確保できるようになりました。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 3 | | | ・児発管、指導員の増員に向け採用活動を継続中です。 |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | | 3 | | ・玄関には段差がありますが、室内はバリアフリーとなっています。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 3 | | | ・来所時、保護者とのコミュニケーションを大切にし、ニーズの把握を心掛けています。 |
| | ⑤ | 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか | 3 | | | ・発達段階に応じてプログラムを工夫しています。 |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | 1 | 2 | ・今後、連携を図れるよう検討していきたいと思います。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 3 | | | ・契約時に説明を行っています。 |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 3 | | | ・来所時に保護者と子供の様子を伝え合い、共通理解できるように努めています。 |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 2 | 1 | | ・保護者が話しやすい雰囲気作りを心掛け、その都度、対応させて頂いております。 |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | | 3 | ・イベントの内容を工夫し、保護者同士が連携できるように支援していきたいと思います。 |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 1 | 2 | | ・職員全員が丁寧に迅速な対応をするように心掛け、信頼回復に努めています。 |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 3 | | | ・フィードバックを大切に、支援の内容を具体的に伝えるようにしています。 |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 1 | | ・カレンダーやお知らせを掲示するようにしています。 |
| ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 3 | | | ・書類の保管は鍵付きの書庫を使っています。 | |

| | | | | | | |
|---------|---|---|---|--|--|--|
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 3 | | | ・契約時に説明し、折に触れてお知らせするようにしています。 |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 3 | | | ・毎月1回防災訓練を行っていますが、いろいろなお子さんが参加できるよう、様々な時間帯で行うようにしていきたいと思います。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 3 | | | ・子供の気持ちに寄り添うことで、楽しく安心して通っていただけるよう心掛けています。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 3 | | | ・今後も支援内容の充実、向上に努めていきます。 |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。